

指定管理者からの令和7年度事業報告概要

施設名	岡山県視覚障害者センター
施設所在地	岡山市北区西古松268-1

【指定管理者の概要】

名 称	社会福祉法人 岡山県視覚障害者協会	代表者	会長 片岡 美佐子
所在地	岡山市中区土田96-1		

【指定管理の概要】

指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日	報告期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
管理業務の内容	・センターの施設等の維持管理に関すること。 ・センターの施設等の利用の許可に関すること。 ・岡山県視覚障害者情報提供施設条例第2条に規定する業務の実施に関すること。 ・センターの運営に関すること。		

【管理体制の状況】

所 長 (常勤) 職 員 (常勤5名、非常勤1名)
--

【利用等の許可の状況】

(単位：件)

		会議室・料理室		合 計
許可 件数	7年度	581		581
	6年度	475		475
	増減	106		106

【維持管理の業務の実施の状況】

項 目	内 容
施設等の維持管理業務	センターの施設の維持管理（会議室、閲覧室・点字パソコン室、テープ作業室、録音室、聴読室、点字本印刷室、プリント室、料理室、事務室）
施設等の利用許可業務	会議室・料理室利用許可件数 581件
実施事業	①施設管理運営、②点訳・朗読奉仕員養成事業、③自立支援拠点活動支援事業、④視覚障害者生活訓練等事業、⑤移動支援事業者情報提供事業、⑥点字即時情報ネットワーク事業、⑦視覚障害者情報ネットワーク事業、⑧視覚障害者日常生活情報サービス事業、⑨視覚障害者関係地域ボランティア研修事業、⑩サピエ図書製作ボランティア事業、⑪視覚障害者の情報保障のための代筆代読従事者養成研修事業

【利用料金の収入及び減免の状況等】

(単位：円、件)

				合 計
収入額				
利用件数				
減 免 額				
減免理由				

指定管理者からの令和7年度事業報告概要

【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		7 年度	対前年度増減額	6 年度	備 考
収 入 額 A		36, 107, 367	798, 739	35, 308, 628	7 年度収入額 ・ 指定管理料のうち賃金及び物価の上昇に応じた増額分 1, 108, 000円 (財源は全額国庫) その他の主なもの ・ 基金助成事業収入 267, 800円
内 訳	指定管理料	35, 051, 000	1, 043, 000	34, 008, 000	
	利用料金収入	0	0	0	
	事業収入	0	0	0	
	その他	1, 056, 367	△244, 261	1, 300, 628	
支 出 額 B		36, 107, 367	798, 739	35, 308, 628	7 年度支出額 その他の主なもの ・ 福祉機器購入等 217, 800円
内 訳	人件費	19, 237, 707	854, 740	18, 382, 967	
	管理運営費	8, 120, 922	110, 642	8, 010, 280	
	事業費	8, 272, 091	296, 972	7, 975, 119	
	その他	476, 647	△463, 615	940, 262	
収 支 額 A－B		0	0	0	
県への納入金		—	—	—	
実質的な県負担額		17, 077, 500	0	17, 077, 500	

【特記事項（管理運営業務の実施状況の点検結果）】

点検項目		区分	特記事項（評価すべき点・改善すべき点）
管理運営状況	①適切な施設管理の履行	B	協定及び事業計画に沿った適切な管理が行われていた。
	②法令等の遵守状況	B	法令等について遵守されていた。
	③安全性の確保	B	防災計画に基づき避難訓練を実施するなど、防災・危機管理意識の向上に努めた。
	④財産の適切な管理	B	備品の保管等、適切な管理が行われていた。
導入効果	①利用状況	B	会議室の利用件数が大きく増えた。 【会議室・料理室利用許可件数】R7:581件 ← R6:475件
	②収支状況	B	日常的な経費の削減に努め、収支計画に沿った適切な運営が行われた。
	③サービス向上	B	利用者のニーズに応じた最も利用しやすい方法による情報提供や、ニーズに応じた図書の選定に努めた。
管理運営業務全般		B	協定書、事業計画書に基づき、概ね適切に管理運営業務が実施されたと認められる。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A：予定していた業務水準を上回った。

B：予定していた業務水準を概ね実施した。

C：予定していた業務水準の一部が実施できなかった。 D：予定していた業務水準を下回った。